

教育研究業績書

令和 5 年 5 月 1 日

氏名 相浦 雅子

研究分野	研究内容のキーワード
保育学 保育者養成	保育者の育てと子どもの育ち、自己評価、保育者養成校と保育現場との協働

教育上の能力に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例		
2. 作成した教科書、教材		
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		
5. その他		

職務上の実績に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許	昭和 5 8 年 3 月	中高家庭科一級・二級免許状
2. 特許等		
3. 実務の経験を有する者についての特記事項		
4. その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
1 福岡県 キャリアアップテキスト～保育実践～	共著	2018年3月	公益財団法人総合健康推進財団 p 38～p 44	福岡県のキャリアアップ研修におけるテキストとして作成。「第2章 子どもとの関わり方 3. 3～5歳の遊びと生活へのかかわり方」を担当
2 保育内容総論～生活・遊び・活動を通して 育ちあう保育を創る～	共著	2019年4月	同文書院	改定された指針、教育要領、教育・保育要領に準じた内容である。特に、学生主体で学べるよう演習やコラムを入れている。「第4章 保育内容の基本構造」担当
3 ワークシートで学ぶ保育所実習	共著	2020年4月	同文書院	前回出版した『ワークシートで学ぶ保育所実習 1. 2. 3』をもとに、保養協から示された「保育実習指導のミニマムスタンダード」に準拠した内容で、執筆担当は、九州に限らず全国の中から選出した。前回同様。編集から携わる。
(学術論文)				
1 保育現場における環境教育に関する一考察～大分県幼児向け環境ワークショップの実践を通して～	単著	2016年3月	別府大学短期大学部紀要 第35号 p 121～p 127	大分県地球環境課が事業として取り組んでいる幼児向け環境ワークショップの実践から、保育現場における環境教育について考察を行った。
2 子ども理解に関する一考察	単著	2018年2月	別府大学短期大学部紀要 第37号 p 59～p 66	子どもの行為や言葉から、その子の思いや育ちについて考察する。担任の記録をもとに、担任の読み取りとの違いから子どもの捉えについて考える。
3 園庭の自然環境を活かした保育実践についての一考察	共著	2020年3月	佐賀女子短期大学研究紀要 第54集 p117-p126	幼児にとっての自然環境とのかかわりを考えるうえで、幼稚園の園庭が果たす役割は大きい。園庭における自然環境とのかかわりとその他の活動との関係に着目し、共同性や思考力の育ちとの関係を考察する。
4 子どもの言語表現についての一考察 (1)～文字無し絵本の活用を通して～	共著	2021年3月	佐賀女子短期大学研究紀要 第54集 p117-p124	乳幼児の言語表現において、保育現場でのどのような生活が影響しているかについての考察を行った。生活全般ではなく、保育室において文字無し絵本を活用を基準とし、乳幼児の言語表現の実際を抽出した。
5 保育現場とつくる協働体制 (1)～学生から保育現場に向けた実習事後アンケートの報告から～	共著	2023年3月	佐賀女子短期大学研究紀要 第57集 p141-p148	資格・免許取得のための実習では、学生と現場との事前のやり取りはあるが実習が終了すると同時に関わりもなくなる。実習をより有益なものにするためには、事後のやり取りも必要であると考え、今回は、事後アンケートの集計を報告する形をとった。
(その他) (ポスター発表) 全国保育士養成協議会第54回研究大会ポスター発表 『総合的な活動から理解する保育内容』	単著	2015年9月	保育士養成協議会第54回研究大会	学生が行う総合的な活動としてオペレッタを取り上げ、その過程において考えたり身につけたりする知識や技術を、5領域の内容とつなげて考える。
(自主シンポジウム) 日本乳幼児教育学会第27回大会自主シンポジウム「認定こども園のこれまで・いま・これから」	共	2017年11月1日	日本乳幼児教育学会第27回大会	大分県内の保育所から認定こども園になった園と幼稚園から認定こども園になった園の園長と養成校教員とで、認定こども園のこれまでと今、そして今後の課題についてコーディネーター・企画者として討論した。
短期大学コンソーシアム九州 FSDS研修会 シンポジウム	共	2020年2月11日	短期大学コンソーシアム九州 公開講座・FSDS研修会	洗足短期大学の中島万里子先生の講演の後、中島先生に加え、沖縄女子の平田学長、香蘭短大の濱田先生の3人をシンポジストに迎え、短期大学における保育者養成の課題についてコーディネーターとしてシンポジウムを企画・運営した。